



## どうなる? 2017年

代表取締役  
榊原 弘之



あけましておめでとうございます。

アルシアコンサルティング株式会社、代表取締役の榊原弘之です。

楽しい将来(みらい)をお金のことで悩んでほしくない、そんな想いを「みらいのお金クリニック」という形にして3年目に突入することができました。これもひとえに皆様のご支援、ご愛顧の賜物と心から感謝いたしております。

昨年は弊社にとりましても、スタッフの増員による内部体制の拡充や活動の柱でもあるマネーセミナーの充実など実り多き1年でございました。“お金のかかりつけ医”と銘打ち、“相談”を軸とした新しいコンサルティングの形は、多くの方々に周知されてきたように思います。本年も皆様の多様なライフスタイルに応じた、より多くの選択肢をご用意してまいります。ホームページも本年よりリニューアルしてございますので、どうぞご覧ください。  
(<https://www.arxia.jp>)

さて、多くのお客様からお預かりをしている「みらい」へ向けた資産運用。2017年の経済見通しはどうなるのか。OECD(経済協力開発機構)が昨年11月下旬に発表した最新予想によると、世界の実質成長率は2017年も18年も上向く見通しで、米国、ユーロ圏、日本、中国の成長率見通しが前回予想よりすべて上方修正されたことにも注目が集まりました。また、日米金利差の推移は、長期債・短期債ともに拡大傾向にあり、当面の日米金利差は拡大トレンドにあると思われます。

一方国内では日経平均が上昇局面にあります。しかし要因を見てみると、財務省統計によれば、海外勢(外国人投資家)が、最近2カ月で日本株式を約2兆円買い越してきたことが確認されています。「世界の景気敏感株」とも称される国内株式市場は、米国を中心とする外部環境の変化に大きく左右され、ドル高円安基調を背景に資金が集中したといえます。財政構造はますますの高齢化にともない年金や医療・介護など社会保障費用の増大に歯止めが効かず、引き続き国の歳入の約4割を公債金(国債の発行)に頼るという厳しい状況です。日本の借金は国際的にも最悪の水準にあり、世界一の借金大国、超債務大国です。借金は将来世代「みらい」への負担の先送りであり、このままでは社会保障制度を安定的に機能させることができなくなるおそれがあります。

こうした状況下だからこそ、ご自身の将来(みらい)のためにも、世界に目を向けた「長期分散投資」を私どもは推奨して参りました。本年も「長期分散投資」をより一層世間に広める活動をしていきたいと思っております。お金にまつわる相談はどんなに仲の良いご友人でもしにくいもの。みらいへ向けた一歩を踏み出すために、より充実したライフプランの実現のために、お金のかかりつけ医として身近な存在でありたいと思っております。西年の2017年が皆様にとって色とりどりな幸せが訪れる一年でありますよう心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



## 新しい年はスッキリ綺麗なお財布から

ファイナンシャルプランナー  
深川 恵理子



明けましておめでとうございます。  
今年もよろしくお願いいたします。  
新しい年の初め、今年こそは「無駄遣いせず貯金しよう!」「家計簿をちゃんと付けよう!」と思っていられる方も多いのではないのでしょうか?  
そのためには、お財布をスッキリ綺麗にすることが一番です。クレジットカードやポイントカード、そしてレシートでいっぱいになっていたり、お札の向きが揃っていないければ、お金は居心地が悪くて出て行ってしまいます。



私がしているお金を貯めるためのシンプルな方法をお伝えしますね。  
毎晩、お財布の中身を全部出します。

そして、一日のお金の出入りを「お財布スッキリシート」に記入し、残高を合わせ、最後にお札の向きを揃えてお財布に戻します。レシートや使わないポイントカードは捨てます。たったこれだけ。慣れれば2分かかりません。とにかく簡単ですし、なにより気持ちいいですよ。  
「お財布スッキリシート」とは、縦に日付、横に項目を入れ、1か月のお財布の出入りを管理する私のオリジナルのExcelシート(ご希望の方にはメールでお送りします)。詳細に付けなければならない家計簿は面倒で挫折しますから、お小遣い帳形式で付けても大丈夫です。とにかく現金の出入りを付けるだけ。「節約しよう!」なんて考える必要もありません。まずは現状把握。そして、何に使ったかわからない使途不明金を無くすこと。毎日お金の流れを整えていきます。  
今年はお財布をスッキリ綺麗にしてみてくださいね。きっと年末には貯蓄体質になっていらっしゃると思います。

## 保険がわかる! か・ん・た・ん・Lesson! 飛躍の一年に向けて

ファイナンシャルプランナー  
堤 太郎



あけましておめでとうございます。いよいよ2017年がスタートしました。皆様にとって素晴らしい1年となる事を祈念いたします。  
昨年よりスタートしましたニュースレターも多くの方の支援の声に支えられ、あっという間に1年が経ちました。本年度もさらに役立つ情報の提供ができるよう研鑽してまいりますので、引き続き宜しくお願いいたします。  
私個人として昨年度を振り返ると、目標としていたセミナーへの登壇も達成でき非常に充実して仕事に取り組むことが出来ました。一社専属の代理店時代には扱う事が出来なかった商品も扱えるようになり、より顧客満足度の高い商品設計ができたと思います。  
今年は酉年です。トリの様に産み出し、羽ばたく、そんなイメージで今年の目標を設定しましたので、この場を借りて発表させていただきます。  
まず一つにこれまでの生命保険分野の商品の情報提供に加え、損害保険分野での情報提供を積極的に発信したいと思います。そして昨年度より登壇中のセミナーに加え、運用や相続等より専門分野に絞ったセミナーも開

催したいと思います。  
日銀のマイナス金利政策から昨年度は多くの主力商品が販売停止となりましたが、今年4月には料率改定も行われます。昨年よりさらに大きな動きが予想される保険業界において、一人でも多くの方から選んでいただける代理店、コンサルタントとなれるよう、昨年にも増して気を引き締めてまいりたいと思います。それでは、本年もどうぞ宜しくお願いいたします。



## むくみも脂肪もスッキリ解消!

クラーク  
中畑 美絵



明けましておめでとうございます。

「飲んで、食べて、寝て。」お正月をのんびり過ごされた方も多いのではないのでしょうか。

普段と違いついつい飲む量、食べる量が増え、運動不足で太ってしまう、たった数日で体が重く、お腹が一回り大きくなった気がする。皆さんもそんな経験があると思います。実はたった数日で急激に太るというよりも、塩分の多い食事や運動不足からくる「むくみ」が一つの原因にあるそうです。例えばお正月に代表するおせち料理。保存食とし



での側面もあるため塩分が多く使われています。塩分を沢山摂取すると、体は血液中の塩分濃度を薄めるため体内に水分を保持し

ようします。それが「むくみ」です。こんな時はカリウムを積極的に摂ったり、マッサージが効果的。足やお腹などのマッサージをするとリンパの流れが良くなりむくみの原因となる老廃物を排出してくれます。湯船に浸かって血行を良くすることも大切です。

そして付いてしまった脂肪には有酸素運動。脂肪は付いたばかりであれば意外と落ちやすく、時間が経つほど落ちにくくなります。正月太りへの対処は早ければ早いほど効果的ということです。お休みの日にウォーキングやランニングなどを取り入れて、脂肪も気分もスッキリさせてみるのはいかがでしょうか。外は寒くて…という方でも、ヨガなど自宅でできる有酸素運動も数多く紹介されていますので是非取り入れてみてください。

新年会が続くシーズンではありますが、塩分の少ない食事を心がけ、マッサージや体を動かし、脂肪をリセットしていきましょう。

今年も皆様にとってより良い年となりますように。

## スマートな大人を目指そう!

クラーク  
宮本 結衣



明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。

さて、先日は「成人式」でしたね。成人式は、第二次世界大戦後「日本の将来を担う若者たちを激励しよう」と埼玉県蕨市で始まったのが発端です。20歳からは大人の仲間入り。私は成人式を終えてから数年経ちましたが、まだまだ大人とは程遠く至らないところばかりです(涙)そこで!人には聞きづらい明日から取り入れられる「大人のマナー」をご紹介します。

まずは食事の際のマナー。

お寿司屋さんで軍艦の握りを食べる時、お醤油をどう付けるのがスマートだと思いますか?「大人のマナー」は、ガリに醤油をつけ、ネタの上にとらすそうです。他には茶碗蒸し。熱いからといってお箸やスプーンでかきまぜるのは一見マナー違反のように感じませんか?実際には食器に当てないよう気を付ければ問題ないそうです。意外ですね。難しいイメージのある「懐石料理」。デザートで、果物のタネをどう取り出したらいでしょうか?スマートな大人は、口元を懐紙で隠しながら取り出

すそうです。

他にも、例えば冠婚葬祭のマナー。

結婚式などの招待状で「平服でお越し下さい」と目にしたことはありませんか?言葉のうえでは「普段着」ですが、Tシャツやジーンズで出席すると恥ずかしい思いをしてしまうことも。「平服」とは「略礼服」の意味で、堅苦しくない上品な服装をイメージし、男性はスーツやシャツ等、女性はワンピース等がふさわしいそうです。

「大人のマナー」はたくさんありますが、知っておいて損はありません。必要なマナーを学び、違いのわかるスマートな大人になりたいですね。



# 知れば知るほど! ナルホド金融経済

## 変化の多い一年になる?

ファイナンシャルプランナー

松下 新



皆さま、明けましておめでとうございます。昨年に続き今年も「世界の中の日本」という位置づけで、金融・経済の動きを私なりの考えでお伝えしていきたいと思っております。昨年は伊勢志摩サミット、リオ・オリンピックなどのイベントがありましたが、今年は今までにない変化が起き、より実務的なイベントの多い年となりそうです。

まずは今年一年を通して私が考える重要なイベントをまとめておきたいと思います。

最大の注目はトランプ新大統領の登場です。アメリカ、そして世界をどうリードしていくのか、その手腕が問われます。お手並み拝見である最初の100日間の蜜月期間中に債務上限の延長期限がやってきます。今回は共和党の策略もあり、国立図書館や国立公園が一時的に閉鎖に追い込まれるなど非常事態に直面しました。今回も債務解消の策がないまま期限を再延長することになるとは思いますが、波乱が起きる可能性もあり、為替が動く要因です。

次に欧州が再びクローズアップされる年となるでしょう。英のEU離脱投票以降、トランプ大統領登場の余波は仏でルペン極右党首が大統領になる可能性も強まり、欧州各国で新リーダーの登場の可能性があります。懸念されるのは世界的にグローバリズムから保護主義、ナショナルインタレスト重視(自国利益主義)へ政策がシフトすることです。

アジアでは秋に中国共産党大会が開かれます。現執行部の大半が高齢のため引退し、誰が新執行部に選出さ

- 1月 ●トランプ大統領就任  
●IMF「世界経済見通し」発表
- 2月 ●トランプ大統領の議会演説  
(一般教書など)
- 3月 ●米、債務上限法案の延長期限  
(再び市場は混乱?)
- 4月 ●トランプ大統領「最初の100日」が終了  
●フランス大統領選挙(5月まで)
- 7月 ●東京都議会選挙(日程は未定)
- 8月 ●米、ジャクソンホールシンポジウム
- 9月 ●ドイツ連邦議会選挙
- 秋 ●中国共産党代表大会  
(5年に一度の大会、新執行部を選出)

れるか。5年に一度の大会は今後の中国の行方を占ううえでも大変注目されます。

国内に目を転ずれば、強気の安倍首相がいつ衆議院を解散させるか。また7月予定の東京都議会選挙では小池都知事が自分の立候補者を擁立するののかも興味深いところです。

個人的には産油国による減産合意から原油価格の回復、ダウ平均の最高値更新、それに引っ張られる形で日本株の上昇に注目しています。

アメリカ経済が回復基調にある中、イエレン議長は昨年未利上げを実施し、タカ派よりになったことは注目に値します。雇用者数の増加、失業率の低下で継続的な利上げがあるのではないとも言われ、ドル金利の上昇はドル高=円安を促し、結果的に日本株の上昇につながります。市場参加者は今までのリスクオフ(株などの動きの激しいものから動きが鈍い債券等へのシフト)からリスクオン(債券から株式へのシフト)に方針転換し、世界的に株価の上昇が期待される新年のスタートです。



### 差出人・連絡先

#### アルシアコンサルティング株式会社

〒251-0023 神奈川県藤沢市鶴沼花沢町2-3 PHビル2階  
TEL: 0466-54-8417 <http://www.arxia.jp/>

掲載内容等に関するお問い合わせは各担当営業まで。  
禁無断転載 Copyright Two Way Communications Inc.